

様式2（交付申請・都民向け）

令和 年 月 日

東京都知事 殿

※色がついているセルに入力してください。それ以外のセルには、自動で入力されます。

住所 東京都新宿区西新宿
二丁目8番1号

申請者氏名 東京 太郎

東京都養子縁組民間あっせん機関助成事業補助金（変更）交付申請書

※申請者氏名は、振込先口座の口座名義人と同一である必要があります。

標記について、下記により補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

- 1 申請額 金 600,000 円
- 2 所要額調書（養親希望者手数料負担軽減事業）（別紙5）
- 3 東京都養子縁組民間あっせん機関助成事業 手数料支払証明書（別紙6）
- 4 その他参考となる資料

申請者	フリガナ	トウキョウ タロウ	住所・ 電話番号	(〒163－8001)	(電話番号 03 － 1234 － 5678)
	氏名	東京 太郎		東京都新宿区西新宿二丁目8番1号	
配偶者	フリガナ	トウキョウ ハナコ	住所・ 電話番号	(〒163－8001)	(電話番号 03 － 1234 － 5678)
	氏名	東京 花子		東京都新宿区西新宿二丁目8番1号	

事業者名	●●●●	事業者の所在地	(〒〇〇-〇〇〇〇) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
養子縁組あっせん契約 締結(予定)年月日	△△年△△月△△日	縁組成立前養育 開始(予定)年月日	■●年■●月■●日

総事業費 (A)	基準額 (B)	選定額 (C)	都補助基本額 (D) = (C)	補助率 (E)	都補助所要額 (F) = (D) * (E)	備 考
円	円	円	円		円	
1,500,000	600,000	600,000	600,000	10/10	600,000	

- (注) 1 「総事業費」の欄は、あっせん事業者に支払った手数料の総額を記載すること。
2 「基準額」の欄は、補助要綱の別表に掲げる基準額を記載すること。
3 「選定額」の欄は、「総事業費」及び「基準額」とを比較して、少ない額を記載すること。
4 「都補助基本額」の欄は、「選定額」と同額を記載すること。
5 「都補助所要額」の欄は、「都補助基本額」に補助率を乗じた額を記載すること。(千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てた額を記載すること。)

東京都養子縁組民間あっせん機関助成事業 手数料支払証明書

年 月 日

東京都知事 殿

あっせん事業者の名称

●●●●

所在地

○○○○○○○○○○○○○○

電話番号

△△-△△△△-△△△△

代表者氏名

□□ □□

印

【あっせん事業者様】
本様式を記載する時点で、
・養親希望者からすでに手数料の支払いを受けている場合
→「受けたこと」に○
・これから支払いを受ける場合

下記のとおり、東京都養子縁組民間あっせん機関助成事業の対象となるあっせん手数料の支払いを

- ・受けたこと
- ・受ける予定であること

を証明します。

あっせん事業者記入欄

あっせん事業の
許可を受けた日

○○年 ○○月 ○○日

【あっせん事業者様】
事業所が所在する都道府県知事から
許可を受けた日付を、記載してくださ

養親(希望者)情報記入欄

	申請者	配偶者
フリガナ	トウキョウ タロウ	トウキョウ ハナコ
養親氏名	東京 太郎	東京 花子
養親の住所	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号	〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
養子縁組あっせん契約 締結(予定)年月日	△△年 △△月 △△日	【あっせん事業者様】 支払いが同一年度内で複数に渡る場 合は、それぞれの支払いごとに本証明
縁組成立前養育 開始(予定)年月日	■ ■年 ■ ■月 ■ ■日	
あっせん手数料の 領収(予定)日 領収(予定)金額	領収(予定)日 ◇◇年 ◇◇月 ◇◇日 領収(予定)金額 1,500,000 円	

<注意事項>

- ※ あっせん契約締結日は、あっせん事業の許可を受けた日以降であることが必要です。
- ※ 縁組成立前養育開始年月日は平成31年4月1日以降、あっせん手数料の領収年月日は令和7年4月1日以降、それぞれ令和8年3月31日の間であることが必要です。